

9月議会定例会

9月16日から19日までを会期に、町議会定例会が開かれました。南越前町一般会計補正予算案など9議案が審議され、7議案が原案どおり可決。平成25年度南越前町各会計歳入歳出決算および平成25年度水道事業会計決算の認定議案については、継続審査とされ決算特別委員会に付託されました。また、議員発議により「地方財政の充実・強化を求める意見書」など3議案が上程、可決されたほか、平成25年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について報告されました。

平成26年度予算総額
138億6,774万7千円

- 一般会計 9,060万2千円を増額
歳入、歳出それぞれ9,060万2千円を増額し、92億5,344万8千円としました。
- 【歳入予算の主な内容】
 - ・ 臨時福祉給付金給付事業補助金 687万9千円の増額
 - ・ 保育緊急確保事業補助金 722万2千円の増額
 - ・ 純繰越金 2,609万1千円の増額
- 【歳出予算の主な内容】
 - ・ 甲斐城老人憩いの家解体工事等 310万8千円の増額

【その他】
決算特別委員会の設置
議会広報特別委員会の設置

- 【一般質問】
- 平谷 弘子 議員
 - ・ 南越前町の学童保育時間延長について
 - ・ 職員の綱紀粛正について
 - 坪川 伸理 議員
 - ・ ネット環境整備について
 - 秋田 重敏 議員
 - ・ 鳥獣害の被害対策について
 - 山本 優 議員
 - ・ 子どものケイタイ、スマホの使用法対策について
 - ・ 個人町民税に係る還付加算金の過小算定について
 - 平泉 初男 議員
 - ・ 今庄365スキー場指定管理について
 - 加藤 伊平 議員
 - ・ JR北陸線大道踏切とその周辺道路の整備について
 - 井上 利治 議員
 - ・ 国道365号・305号交差点の交通安全設備について
 - ・ 南条地区幼保一元化に伴う施設設の今後について

激励会

長崎がんばらんば国体《第69回国民体育大会》 長崎がんばらんば大会《第14回全国障害者スポーツ大会》

第69回国民体育大会と第14回全国障害者スポーツ大会に南越前町から次の選手が出場するため、10月2日に激励会が行われました。川野町長から「体調を整えて頑張ってください」と激励を受けた選手らは「国体は結果が求められるので、期待に応えたい」と抱負を語りました。

【出場選手】(順不同)

- 国民体育大会
- 剣道(成年男子) 西川 謙 選手兼監督(荒目)
 - ボクシング(少年男子) 谷口 聡 監督(西大道)
- 全国障害者スポーツ大会
- 陸上(800m、1500m、4×100mリレー) 今村 彰彦 選手(脇本)



川野町長と大塚教育長に抱負を語る
(写真左奥から)西川謙さん、谷口聡さん、今村彰彦さん

第6回全日本空手道選手権大会

10月5日に国立代々木競技場第二体育館で開催された第6回全日本空手道選手権大会(組手の部)に、北陸地区を代表して中川梨里愛選手(梅ヶ枝)と竹内里奈選手(稲荷・今庄)が出場し、これに先立ち10月2日、激励会が行われました。

激励会では、町長から「自信を持って、堂々と戦ってください」と激励を受けました。選手らは「優勝目指して頑張ります」と抱負を語りました。



写真左から、川野町長、中川梨里愛さん、竹内里奈さん、大塚教育長



第6回福井県柔道フェスティバル

9月23日に福井県立武道館で行われた第6回福井県柔道フェスティバルにて、南越前町柔道スポーツ少年団に所属する寺内愛琳選手(河野)が小学生女子6年生の部にて3位に入賞しました。



・ 予防接種委託料 578万円の増額
・ ウォーターランド南条冷温水発生機更新工事 1,798万2千円の増額

【特別会計】 161万9千円を増額
特別会計は、介護保険特別会計の1特別会計で予算の補正を行い、補正後の11特別会計の予算総額は、38億6,539万6千円になりました。

【南越前町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する条例の制定】
子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を制定しました。

【南越前町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定】
南越前町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
右2条例は、児童福祉法の一部改正に伴い、本町において基準を定める必要があるため、制定しました。

【南越前町過疎地域自立促進計画の変更】
新たに10事業を追加しました。
【町道路線の認定】
新たに町道として「町道堂ノ下芋谷線」を認定しました。

【地方財政の充実・強化を求める意見書】
次年度の地方財政計画、地方交付税総額の拡大に向けた対策を求めるための意見書を採択しました。
【手話言語法】制定を求める意見書
手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法(仮称)」を制定することを求めるための意見書を採択しました。

健全化判断比率 (単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
- (14.64)	- (19.64)	15.0 (25.0)	19.3 (350.0)

「-」は実質赤字額、連結実質赤字額がないことを表しています。
()内は早期健全化基準です。
※早期健全化基準とは、地方公共団体の財政の健全性に関する基準のひとつで、基準値を超えた場合、財政健全化団体として自主的・計画的な財政の健全化が求められます。

資金不足比率 (単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率
水道事業会計	-
個別排水処理施設特別会計	-
農業集落排水特別会計	-
下水道特別会計	-

「-」は資金不足額がないことを表しています。

【森林整備加速化・林業再生基金事業の継続および分収造林事業の抜本的対策を求める意見書】
地方において有用な事業である森林整備加速化・林業再生基金事業の継続および分収造林事業の抜本的対策を講じることを求める意見書を採択しました。
【報告事項】
平成25年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について報告されました。比率については次の表のとおりです。